

摩周のふくし

発行／社会福祉法人 弟子屈町社会福祉協議会

弟子屈町中央2丁目10番25号 社会老人福祉センター内 (☎015-482-1054・FAX482-1236)



地域食堂 ～キッチン・みちくさ～



去る4月17日(土)、福祉センターにて地域食堂・キッチンみちくさが開催されました。

子ども12名、大人37名と多くの方が参加されております。

子どもたちは、食事のあと、フリスビーをしたり、ホール内を走り回ったりして楽しんでいました。

スタッフの皆さんは、「先行きの見えない不安な日々が続いていますが、今後も弁当配布などのスタイルも取りながら、食を通じた地域活動を継続していきたい」と話していました。

INDEX



地域食堂・キッチンみちくさ	表紙
令和2年度 事業報告	P 2～4
令和2年度 決算報告	P 5
収集ボランティア報告	
寄付金・寄付物品の紹介	P 6



この社協だよりは、
赤い羽根共同募金の
配分金を受けて
発行しています。

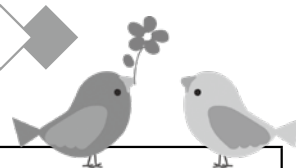
事業報告（総括説明）

人口減少や少子高齢化、単身世帯の増加、社会・経済状況の変化等により地域のつながりが希薄化し、地域コミュニティ機能も低下してきており、ボランティアや地域の役員等のなり手不足が顕在化しております。また、新型コロナウイルス感染症による自治会活動や福祉活動への制約、さらには緊急事態宣言により日常生活や経済活動にも大きな影響を受けるなど、正に厳しい社会情勢であります。

このような中、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」「安心・安全・福祉のまちづくり」の実現に向けて、弟子屈町をはじめとする関係機関・団体等との連携を密にし、町民の皆様とともに、次の重点推進事項を中心に地域福祉を目的とする在宅福祉サービス事業や介護保険事業等を着実かつ積極的に実施してまいりました。



重点推進事項及び活動の概要



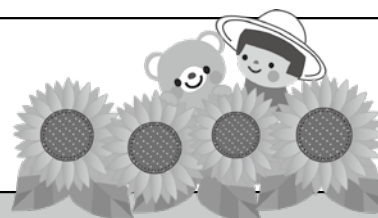
1. みんなが支え合う地域づくり

(1) ボランティアセンター活動 町民に広くボランティア活動についての関心と理解を深めていただくために、ボランティアコーディネーターを配置し、ボランティアの登録や斡旋、講座などの各種事業を行いました。	○登録者数（年度末時点）：102名 ○活動回数及び延べ活動者数 みちくさ等福祉関係：285回 延べ627名 講座/研修会：10回 延べ50名 ○収集活動（ボランティア連絡協議会）：随時 ○その他活動：リサイクル作業
(2) ボランティア関連の事業 町内の小・中学校、高等学校を対象に、ボランティアの心と連携の精神を養うため、協力校を指定し福祉に関する活動の支援に努めました。	○児童生徒のボランティア活動指定校：3校 ⇒和琴小学校、川湯中学校、弟子屈高校
(3) 子育て支援の推進 弟子屈町が実施する子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）を受託するとともに、子どもの預かり手確保のための取組を推進しました。	○利用登録者数（年度末時点）：24名 ○利用件数：169件 ○利用時間：349時間 ○預かり手登録者数（年度末時点）：12名 ○子育て預かり手援助活動奨励金交付事業実施
(4) 住民交流の推進 待合室「みちくさ」の施設管理を行い、ふれあいサロン事業への支援や一人暮らし高齢者への布絵ハガキの送付支援を行いました。	
(5) 生活基盤の確保	
(ア) 生活福祉資金の相談対応 道社協が実施する新型コロナウイルス感染症における生活福祉資金（緊急小口・総合支援）貸付制度の相談や借入申請等を受け付けるとともに、貸付後の自立に向けた継続支援を行いました。	○相談件数：87件 ○貸付決定数及び貸付額 緊急小口資金：14件 2,400千円 総合支援資金：3件 1,500千円 総合支援資金延長/再貸付：2件 900千円
(イ) 生活困窮者等に対する安心サポート事業の実施 道社協や自立相談支援機関との連携により生活困窮者へ食材や生活必需品等の現物給付による支援を実施しました。	○現物給付件数：計4件 食料品、灯油等：1件 食料品、携帯電話遅滞料金：1件 食料品、携帯電話地帯料金、ガス遅滞料金：1件 電気料金：1件

2. みんなが安心して生活できる地域づくり

(1) 在宅福祉サービスの実施	
(ア) 入浴サービス事業 家庭において入浴の困難な寝たきり老人等に対して、特養摩周の特殊浴場を利用し入浴サービスを実施しました。	○入浴利用登録者数（年度末時点）：2名 ○入浴実施数：29回
(イ) 移送サービス事業 おおむね65歳以上の疾病や加齢により身体機能が低下している者で、家族等の送迎援助が得られない事情を抱えているとともに、公共交通機関等を利用し通院、入退院などが困難な者に対し、移送サービスを行いました。	○利用登録者数（年度末時点）：124名 ○延べ利用者数：901名 ○稼働数 町内：225回 町外：143回（釧路/中標津/標茶/その他） ○稼働時間：2,274.5時間 ○使用車両：4台
(ウ) 訪問サービス事業 安否確認や励ましが必要と思われる一人暮らしの70歳以上の町民を対象に、ヤクルト販売員が乳酸菌飲料を持参して訪問し、安否確認を行いました。	○訪問登録者数（年度末時点）：17名 ○訪問回数：2,410回
(エ) 老人世帯等除雪援助事業 自宅の生活路を自力で除雪することが困難な、おおむね70歳以上の老人世帯等に対し除雪の援助を行いました。	○除雪登録世帯数（年度末時点）：54世帯 ○除雪実施日数：8日 ○延除雪実施回数：323回
(オ) 給食サービス事業 おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者及び高齢者夫婦世帯等で食事を作ることが困難な者や栄養改善が必要な者に定期的に食事を届け、食事の確保と安否の確認を行いました。	○給食利用登録者数（年度末時点）：62名 ○提供食数：13,345食 ○給食実施日数：308日
(2) 介護保険事業の実施	
(ア) 訪問介護事業 訪問介護員（ホームヘルパー等）が要介護者の家庭を訪問し入浴、排せつ、食事等の身体介護や調理、洗濯、掃除等の家事援助、生活等に関する相談・助言等、日常生活上のお世話を行いました。	○利用者数（年度末時点） 訪問介護：48名 障害者居宅介護：7名 ○訪問回数 訪問介護：1,506回 障害者居宅介護：249回
(イ) 居宅介護支援事業 居宅において日常生活を営むために必要な保健医療サービスまたは福祉サービス(指定居宅サービス等)を適切に利用できるように、ケアプランなどの作成・運用を通じて要介護者とサービス提供事業者や行政との連絡・調整を行いました。	○利用契約者数（年度末時点） 介護予防：5名 介護：84名 ○ケアプラン作成数 予防給付：19件 介護給付：970件
(ウ) デイサービス事業 入浴、食事、レクリエーション等の提供により、在宅生活が維持できるよう支援するとともに、利用者の社会的孤独感の解消や心身機能の維持並びに利用者家族の身体的、精神的負担の軽減に努めました。	○延べ利用者数 介護：3,525名 予防：1,277名 総合事業：10名
(3) 相談体制の充実	
心配ごと相談事業 町民の日常生活上の相談に応じ、適切な助言、援助を行い、地域住民の福祉増進に努めました。	

(4) 地域福祉権利擁護事業の実施	
(ア) 日常生活自立支援事業の実施 道社協事業を受託し、認知症等により日常生活の判断能力に不安があり、生活費の管理などが一部困難な方へのお手伝いを行いました。	○日常生活自立支援者数（年度末時点）：9名
(イ) 法人後見（成年後見）事業の実施 本会が成年後見人、保佐人もしくは補助人になり、後見支援員の協力を得ながら判断能力が不十分な町民の財産管理や身上保護・支援を行いました。	○法人後見数（年度末時点） 後見：5名 保佐：2名 補助：1名



3. 地域福祉を支え、頼りになる社協づくり

(1) 地域福祉実践計画の適正運用	
第5期地域福祉実践計画の4年目（5年計画）を迎え、計画に沿った事業実施に努めました。	
(2) 社協事業の住民理解の推進 年5回発行の社協だより「摩周のふくし」の充実や本会ホームページの適正管理を図り社協事業について、理解と協力が得られる広報活動に努めました。	○「摩周のふくし」の発行：5回 ⇒1・3・5・7・10月 ○ホームページの管理 http://teshikaga-shakyo.jp
(3) 社協基盤の強化	
(ア) 安定的な法人運営の推進 子屈町からデイサービスセンターの指定管理や社会老人福祉センターの管理業務、介護予防事業、ファミリー・サポート・センター事業等を受託するとともに、町補助金、助成金等の有効活用を図り安定的な法人運営に努めました。	○社会老人福祉センター貸館利用状況 貸館件数：443件 利用者数：7,468名 ○福祉センター福祉の湯利用状況 延べ利用者数：17,488名 ○介護予防事業実施状況 介護予防サークル：4団体 （ふまねっとサポーター九・三／バルーンが摩周／脳トレ摩周／菜の花会） ボランティアサポーター登録：76名 参加者：延べ2,966名 サポーター派遣：延べ1,412名
(イ) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動の推進 募金額が減少傾向にある中、幅広い地域福祉活動の支援に募金が活用されていることを広報誌やPR活動により周知してまいりました。	
(ウ) 頼りになる社協づくりの推進 弟子屈町遺族会、弟子屈町老人クラブ連合会、弟子屈町共同募金委員会、弟子屈町ボランティア連絡協議会などの事務局を担い、円滑な事業運営に努めました。	
(エ) 高齢者就労センターの運営強化 高齢者の豊かな経験と能力を活かし働くことを通して社会参加し、自らの生きがいの充実や健康の増進を図るとともに、高齢者就労センターの安定的な運営に努めました。	○就労センター登録者数：21名 ○弟子屈町受託事業：8件 ⇒泉の湯／修武館／公園清掃／パークゴルフ場清掃草刈り 等 ○個人・法人・団体等業務：440件 ⇒除草／雑役／土木／草刈り／除雪 等

令和2年度 決算報告 の内容

令和2年度は事業活動収入171,078,418円から事業活動支出148,776,867円を差し引いて、22,301,551円が事業活動資金収支差額となりました。施設整備では法人の運営上必要な固定資産の取得による支出が1,372,140円、その他の活動では償却資産の購入や修繕に備え13,000,000円を積み立て、当期資金収支差額は7,929,411円の決算額となっています。前期(令和元年度)末の支払資金残高と合わせた当期末支払資金残高は67,881,260円です。

以下は法人全体の資金収支計算書となります。

法人単位資金収支計算書 (自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予 算 (A)	決 算 (B)	差 引 (A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	会 費 収 入	1,225,000	1,086,000	139,000
	寄 附 金 収 入	320,000	827,292	△507,292
	経 常 経 費 補 助 金 収 入	44,840,000	43,115,124	1,724,876
	受 託 金 収 入	26,920,000	32,667,551	△5,747,551
	貸 付 事 業 収 入	426,000	41,000	385,000
	事 業 収 入	6,115,000	5,809,277	305,723
	介 護 保 険 事 業 収 入	80,878,000	85,881,900	△5,003,900
	障害福祉サービス等事業収入	1,752,000	1,565,840	186,160
	受 取 利 息 配 当 金 収 入	6,000	741	5,259
	そ の 他 の 収 入	34,000	83,693	△49,693
	事業活動収入計(1)	162,516,000	171,078,418	△8,562,418
	支出			
	人 件 費 支 出	90,892,000	84,571,433	6,320,567
	事 業 費 支 出	53,372,000	50,429,245	2,942,755
	事 務 費 支 出	14,701,000	12,251,589	2,449,411
	貸 付 事 業 支 出	377,000		377,000
	共同募金配分金事業費支出	909,000	909,000	0
	助 成 金 支 出	856,000	615,600	240,400
	流動資産評価損等による資金減少額	20,000		20,000
	事業活動支出計(2)	161,127,000	148,776,867	12,350,133
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,389,000	22,301,551	△20,912,551
施設整備等による収支	収入			
	施 設 整 備 等 収 入 計 (4)			
	支 出			
	固 定 資 産 取 得 支 出	1,389,000	1,372,140	16,860
その他の活動による収支	施 設 整 備 等 支 出 計 (5)	1,389,000	1,372,140	16,860
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,389,000	△1,372,140	△16,860
	収 入			
その他の活動による収支	そ の 他 の 活 動 収 入 計 (7)		0	0
	支 出			
	積 立 資 産 支 出		13,000,000	△13,000,000
	そ の 他 の 活 動 支 出 計 (8)		13,000,000	△13,000,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△13,000,000	13,000,000
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	7,929,411	△7,929,411
前期末支払資金残高(12)			59,951,849	△59,951,849
当期末支払資金残高(11)+(12)			67,881,260	△67,881,260

事業活動収入の内訳は、社協事業61,177,066円／介護保険事業87,447,916円／高齢者就労センター事業22,453,436円。事業活動支出の内訳は、社協事業56,583,016円／介護保険事業77,256,157円／高齢者就労センター事業14,937,694円でした。

また、固定資産取得支出の内訳は社協事業581,240円／介護保険事業790,900円、積立資産支出の内訳は社協事業2,000,000円／介護保険事業5,000,000円／高齢者就労センター事業6,000,000円を計上しています。

収集ボランティア活動報告

弟子屈町社会福祉協議会預かり分
ボランティアセンター預かり分

令和3年4月13日～令和3年6月8日まで



◆エコキャップ◆

中村 勢津子 様
特別養護
老人ホーム摩周 様
石松 愛子 様
舘 智栄子 様
弟子屈陸上壮年団 様
川湯の森病院 様
阿部 恵子 様
摩周厚生病院 様
森谷律子 様
林 紀元 様
屈斜路湖荘 様
セイコマート山名 様
寺岡 喜恵子 様
斉藤 清子 様

朝日町婦人部 様

矢野 良洋 様
明鶴寮 様
矢沢 厚子 様
弟子屈道路事務所 様
加納 青空 様
熊谷 由香 様
若松 一恵 様



◆リングブル◆

特別養護
老人ホーム摩周 様
石松 愛子 様
舘 智栄子 様
川湯の森病院 様
阿部 恵子 様
森谷 律子 様
林 紀元 様
両国食堂 様
矢野 良洋 様
明鶴寮 様
矢沢 厚子 様
古瀬 マミ 様
今野 幸 様
熊谷 由香 様

斉藤 清子 様

◆古切手◆

(有)メイセイ 様

◆ベルマーク◆

阿部 恵子 様
矢野 良洋 様



あたたかい善意をありがとうございます

令和3年4月13日から令和3年6月8日までにお寄せいただいた「寄附金」を紹介します。

寄 附 金

◆岩崎 幸子 様	100,000円 (亡夫が生前お世話になったお礼として)
◆大竹 宗吉郎 様	20,000円 (社会福祉のために使ってください)
◆高橋家 様	20,000円 (故・高橋ちはるがお世話になったお礼として)
◆山本 昭三 様	62,222円 (亡妹が生前お世話になったお礼として)

社会福祉法人
弟子屈町社会福祉協議会

〒088-3211
弟子屈町中央2丁目10番25号
弟子屈町社会老人福祉センター内

TEL 015-482-1054
FAX 015-482-1236



社協の運営は、皆様の温かい善意に支えられています。

社会福祉協議会は、行政や地域住民の皆様が安心して暮らすことができる福祉の町づくりに取り組んでいます。

慶弔のお返しに、え、また結婚や出産等を記念して、地域福祉のご厚情をお待ちしております。

ご意見ご感想をお寄せください(公式ホームページからも受け付けております。 <http://teshikaga-shakyo.jp>)